

## 降雪センサのテストの仕方

### <試運転事前確認>

手順	チェック内容	摘要
手順 1 試運転の前に再確認	<p>別途、「資料 3」を参考に S S の設置位置や方向を確認する。</p> <p>以下の場所に設置をしないこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ S S 前面部を広く取れない場所</li> <li>・ 軒先の深い場所</li> <li>・ 車のライトや太陽光が直接検出部に入るような方向に向けない。</li> <li>・ S S 前面に窓ガラスや鏡等の反射率の高いものがある場所</li> <li>・ S S 前面に風雪が吹きつける方向</li> </ul> <p>(北西方向は冬型の気圧配置により雪が付着することがあります。)</p>	
手順 2 接続状態の確認	<p>C U 端子台の「電源」に電源 ( A C 1 0 0 V、又は A C 2 0 0 V ) が接続されていることを確認する。</p> <p>C U 端子台の「出力 1」にボイラー、ヒーター等の負荷が接続されていることを確認する。</p> <p>C U 端子台の「地温」に地温センサが接続されていることを確認する。 (地温センサを使用する場合)</p> <p>C U の「降雪センサコネクタ」にコネクタが接続されていることを確認する。</p>	
	<p>S S 下部の「接続コネクタ」にコネクタが接続されていることを確認する。</p> <p>ロックねじを最後まで回しているかを確認する。</p> <p>ケーブルに引張り防止対策がされていることを確認する。</p> <p>ホコリや湿気が多いような場合はシール材等で保護を施してください。</p>	

※ C U はセントラルユニット、S S は降雪センサ部を示す。

<試運転事前確認完了>

# 資料 1

2017. 3. 14

## <試運転>

<p>手順 3 テストモードにする</p>	<p>CU下部の蓋を外す。 左下にあるディップスイッチ3の「1」を「ON」にする。 CUの自動モード選択スイッチを「モード3」にする。 CUの温度調節ツマミの位置を5～10の間に合せる。</p>	
<p>手順 4 電源を投入</p>	<p>電圧（AC100V、又はAC200V）を確認する。 CUの電源スイッチを入れる。 CUの電源スイッチ部の赤ランプが点灯することを確認する。</p>	<p>NG 資料2 [3]へ</p>
	<p>CUの「降雪中」ランプが消灯していることを確認する。 CUの「運転中」ランプが消灯していることを確認する。</p>	<p>NG 資料2 [4]へ</p>
	<p>SS下部の動作ランプ（赤）が消えていることを確認する。</p>	<p>NG 資料2 [4]へ</p>
<p>手順 5 動作試験</p>	<p>CUの電源スイッチを切り、再度、電源スイッチを入れる。 ・一旦リセットさせます。</p>	
	<p>SSの検出部前面で手や棒等で前をさえぎる。 （1分間に5回～10回程度） さえぎり動作をした時、SS下部の動作ランプ（赤）が同時に点灯することを確認する。 又、CUの「降雪中」ランプ（緑）が連動して点灯することを確認する。</p> <div data-bbox="496 1263 1198 1400" style="text-align: center;"> <pre> graph LR     A[さえぎり動作] --&gt; B[SS動作ランプ点灯]     B --&gt; C[CU「降雪中」ランプ点灯]             </pre> </div> <p style="text-align: center;">連動を確認</p>	<p>NG 資料2 [5]へ</p>
	<p>以上の動作を2回（分）以上繰り返すと3分目に出力します。 CUの「運転中」ランプが点灯し、出力することを確認してください。</p>	

※CUはセントラルユニット、SSは降雪センサ部を示す。

<試運転完了>

<元に戻す>

<p>手順 6 使用前準備</p>	<p>CUの電源を切る。 ディップスイッチ3の「1」を「OFF」にする。 CUの温度調節つまみを使用状況に応じて任意に合わせる。 CUの自動モード選択スイッチを使用状況に応じて任意に選ぶ。</p> <table border="1" data-bbox="416 472 1118 719"> <thead> <tr> <th>運転モード</th> <th>予熱運転</th> <th>融雪運転</th> <th>降雪運転</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>モード1</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>モード2</td> <td>—</td> <td>○</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>モード3</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>モード4</td> <td>○</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>モード選択をしてから、CUの電源スイッチを入れてご使用ください。</p>	運転モード	予熱運転	融雪運転	降雪運転	モード1	○	○	—	モード2	—	○	—	モード3	—	—	○	モード4	○	—	—	
運転モード	予熱運転	融雪運転	降雪運転																			
モード1	○	○	—																			
モード2	—	○	—																			
モード3	—	—	○																			
モード4	○	—	—																			

※CUはセントラルユニット、SSは降雪センサ部を示す。

<完了>